

## 研究に関するご協力をお願い

公立相馬総合病院では、福島県立医科大学倫理審査委員会、及び本院の倫理委員会の承認を得て、下記の研究に協力します。本学における診療情報の提供について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 1月

公立相馬総合病院 院長 八巻英郎

### ■ 研究課題名

福島県内における小児重症感染症等の前方視的発生動向調査

### ■ 研究期間

2025年11月 ～2035年3月

### ■ 研究の目的・意義

小児科領域において感染症は症例が最も多く、また流行する疾患が多いためその対応に大変苦慮します。近年、麻疹・風疹ワクチンは2回接種になり、またインフルエンザ桿菌b型ワクチンおよび肺炎球菌ワクチンも定期接種へ追加されました。しかしワクチン未接種者やワクチンを接種しても十分な効果が得られず流行が繰り返されています。

麻疹に罹患すると重症肺炎を合併し入院することが多く、また1000人に1人程度急性脳炎／脳症をきたすことが知られており重篤な後遺症を残します。水痘は比較的症状は軽いことが多いのですが、まれに脳炎、髄膜炎、重症皮膚感染症などの重篤な合併症を起こします。流行性耳下腺炎は、ウイルス性髄膜炎を合併することが多くしかも後天性感音性難聴のもっとも多い原因です。

このように、小児においては感染症やその合併で入院を要することが多いにも関わらず、全国において小児重症感染症患者在どれくらい発症しているかを継続的に把握する

調査は行われていません。そこで、定期接種されている麻疹・風疹の入院数、定期接種に組み込まれていない水痘、流行性耳下腺炎の入院数、髄膜炎、脳炎・脳症や重症肺炎などの重篤な感染症の入院数を全県的に把握することを目的とします。同時に福島県内の小児科入院施設を有する病院間で、県内における重症感染症入院患者情報を共有することにより、病院機関での注意喚起や患者さんへの情報提供に応用することが出来ます。

## ■ 研究対象となる方

0 歳から 15 歳までの流行性感染症（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、RS ウイルス感染症、アデノウイルス感染症、ロタウイルス胃腸炎）、中枢神経感染症（脳炎・脳症、細菌性および無菌性髄膜炎、熱性けいれん重積、胃腸炎関連けいれん、ADEM、MS、ギランバレー症候群）、呼吸器感染症（酸素投与や人工呼吸器管理を要する重症肺炎、呼吸窮迫症候群）、その他（尿路感染症、血球貪食症候群、溶血性尿毒症症候群）に罹患し、福島県内の病院に入院した患者さんが対象です。

## ■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、治療内容（酸素、呼吸器使用の有無）などの項目についてデータを収集します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、公立相馬総合病院 院長 八巻英郎です。

## ■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学小児科学講座であり、研究責任者は小児科学講座 細矢光亮です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一 であり、それらの情報は福島県立医科大学小児科学講座で利用し解析を行います。

なお、全ての既存試料・情報の提供を行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

### 【既存試料・情報提供のみを行う機関】

機関名	所属	既存試料・情報の提供のみを行う者
公立藤田病院	小児科	大西周子
大原綜合病院	小児科	鈴木重雄
福島赤十字病院	小児科	清水裕美
星綜合病院	小児科	増山郁
寿泉堂綜合病院	小児科	金子真利
わたり病院	小児科	北條徹
太田西ノ内病院	小児科	生井良幸
公立岩瀬病院	小児科	小笠原啓
白河厚生総合病院	小児科	齋藤康
竹田綜合病院	小児科	長澤克俊
福島県立南会津病院	小児科	中津秀幸
公立相馬病院	小児科	伊藤正樹
南相馬市立病院	小児科	萩原典之
いわき市医療センター	小児科	鈴木保志朗

## ■ 試料・情報の提供を開始する予定日

2025 年 11 月 1 日

## ■ 試料・情報の提供について

当院で検査され診断された流行性感染症、中枢神経感染症の患児の情報について年齢(年齢(0-3 か月、4-6 か月、7-12 か月、1 歳～、2 歳～、3 歳～6 歳、7 歳～12 歳、13 歳～15 歳のカテゴリー)と治療内容(酸素使用、呼吸器使用の有無)を福島県立医科大学小児科学講座にメーリングリストを用いて報告致します。なおこれらの報告については個人を特定できる情報は含まれていません。個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、公立相馬総合病院 院長 八巻英郎です。

## ■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

### 試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先

〒976-0011 福島県相馬市新沼字坪ヶ迫 142  
公立相馬総合病院 担当 伊藤正樹  
電話：0244-36-5101 FAX：0244-35-5819  
e-mail：psghjim1@bb.soma.or.jp

### 研究内容に関する問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座 担当 久米庸平  
電話：024-547-1295 FAX: 024-548-6578  
E-mail: kumetti@fmu.ac.jp